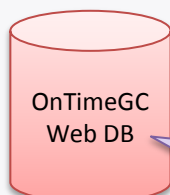


新規インストール時にOnTimeGC Web DBで行う設定について

OnTime
ブラウザ
クライアント
の
利用までの
初期設定



OnTime Group Calendarをブラウザ、スマートフォン、Notes Basic版で利用する場合、OnTimeGC Web DB(OnTimeGCWeb.nsf)の設定が必要です。

- (注: スマートフォン向けのOnTime Mobile Calendarの使用には別途オプションの購入が必要。)
- ・OnTimeタスクを実行するサーバー毎に別レプリカIDでデータベースを作成します。
- ・利用する際は、OnTimeGC Webを準備するDominoサーバーでHTTPタスクが開始されていることを確認してください。

WEB
Web Settings

・各 OnTimeGC Web DB 毎に1文書ずつ作成します。

・クライアントから利用する際は以下に従って実行してください。

- ブラウザからは右記アドレスから `http://サーバー名/OnTimeGCWeb.nsf` に接続。
- スマートフォンからは `http://サーバー名/OnTimeGCWeb.nsf/mobile/` に接続。
- Notesクライアントからは OnTimeGC Web DB を直接開いてください。

OnTimeノーツ・TAAGクライアントのインストールについて

はじめに

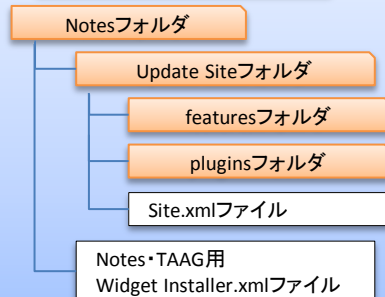
・OnTimeノーツクライアント、OnTime サイドバー(TAAG)クライアントはNotes Standard版に標準装備のデプロイ方法である「Eclipse更新サイト」と「ウィジェットカタログ」の両機能を利用してインストールします。

両機能についての詳細についてはIBMの「[Lotus Notes ウィジェットを使用して、新しいプラグインを既存の Lotus Notes インストール済み環境にデプロイする方法](#)」を参照。

・OnTimeからは、右図のように展開したフォルダ内に「プラグイン」「フィーチャー」及びそれら呼び出すための「ウィジェットインストーラ(extension.xml)」をご提供しています。

・「Eclipse更新サイト」はデフォルトでは外部サイトになっており、ファイアウォールやゲートウェイのトラフィック集中を避けるため内部ネットワークへの構築をお奨めします。

展開後の対象フォルダ



OnTimeノーツクライアント、OnTime TAAGクライアントのインストールはご利用のIBM Notes/Dominoの環境によって変わってきます。ご利用環境にあわせて以下より導入方法をご確認下さい。

ウィジェットカタログ
(ToolBox.nsf)
を運用している

はい

クライアント設定を
ポリシー管理
で制御している

はい

いいえ

いいえ

ユーザーが個別に Widget Installerファイルを「マイウィジェット」サイドバーパネルに直接ドラッグアンドドロップしてインストールします。Widget Installerファイルは展開後のNotesフォルダにある*.xmlのファイルです。

詳細はこちらから。

ユーザーが個別にウィジェットカタログから「マイウィジェット」に直接ドラッグアンドドロップしてインストールできます。またプリファレンスでインストールするカテゴリを指定することで自動的にインストールもできます。

詳細はこちらから。

IBM Notes/Dominoのポリシー管理をしている場合、ウィジェットポリシーを利用することで自動的にフィーチャーがプロビジョニングするようにコントロールできます。自社のDomino管理者とご相談の上設定して下さい。

詳細はこちらから。

利用するEclipse更新サイト (updatesite.nsf)先の変更について

自社で更新サイトを運用している場合、
1.更新サイトへプログラムのインポート。
2.Widget Installerファイル(*.xml)の編集。
を行うことで内部ネットワーク内からのデプロイに変更できます。

詳細はこちらから。